八軒中央すまいるネット通信

Vol. 146
2014年（平成26年）７月　　発行　八軒中央地区の教育力向上協議会　企画会議

第25回全体会議開催

体験活動の大切さを再確認しました。

八軒中央地区の教育力向上協議会（通称八軒中央すまいるネット）の第２５回全体会議が６月２４日に開催されました。約５０人の関係者が参加し、平成２６年度の育成目標を決定しました。

今年の育成目標は「子どもの意見表明と参加の促進です。３年連続の同じ目標です。２５年度の反省をふまえ、青少年育成委員会では各町内会の会長を訪問し、育成目標の取り組みを要請した結果、多くの会長さんが出席していただいてます。

話し合いでは右のような発言が多くでました。特に子どもが少ない町内会では近隣町内会と一緒に行事を取り組んでいることが多いようです。

育成委員会石井会長から、「地域で子どもが育つ環境を作ってほしい。体験活動は大切だ。取り組める内容に差異があっても、地域で多様な動きがあればかまん、かまん」と四国の方言でまとめがありました。

小研修では八軒中央まちづくりセンターの厚海所長をお招きし、センターの独自事業の説明を受けました。数年前から取り組んでいるいる琴似中央小学校５学年との「街づくり探検隊」では地域の大人も講師に招き、ともに街づくりについて考えていることがわかりました。

○6/25　山の手地区　不審者出没
　　児童が抱きつかれる。
○6/13　発寒地区　不審者出没
　　ｱﾄﾞﾚｽ教えろと声がけ
○ 6/5 八軒、山の手　不審者出没
　　車からの声がけ

（主な発言）

○八軒地区青少年育成委員会
　八軒地区でも「ふれあいまつり」などの行事があるので育成目標を意識した取り組みを実践してみたい。

○八軒中学校
　児童生徒が減少し続けているが、校内での行事はもちろん、地域とも連携し「生き抜く力」を意識してやっている。

○琴似中央スポーツサッカー少年団
　少年団では親子で関わる行事がある。「お泊り会」では学年ごとの出し物で順位を競う。その辺の企画で子どもたちの主体性を意識したい。

○北八軒第５町内会
　過去なかなか子ども隊が集まらいという実態があり、今は第3.4.5町内会合同でやっている。今週29日にも行事があり親子で７０人くらい集まる。子どもたち自身が企画するのがあたり前になっており、企画や町内会長さんへの招待状配布など活動が定着してきている。

○新道町内会
　昔は子ども会があったが今は福祉部でやっている。クリスマス会などやっており、子どもの意見を取り入れてやってみたい。

○北八軒西町内会
　当町内会では七夕、クリスマスなどをやっている。子ども盆おどりもＰＲしている。子どもの声を聴いてやりたい。

○八軒北児童会館
　遊びのなかで学びを身につけ、先輩学年のまねをし自己実現をしようとしている。町内会との連携をこれからもやりたい。

○いなば町内会
　最近子どもたちの数が増え近隣町内会との合同で「ローソクもらい」などをやっている。今年も予定している。